

■ 障子の吊込み

室内側より吊込む場合

外障子 → 内障子の順に吊込んでください。

- ①外障子の下端を枠の外に出してください。
- ②外障子の上端を上枠レールにはめ込んでください。
- ③下枠レールに戸車がのるように外障子をおろしてください。
- ④外障子を右側へ寄せてください。

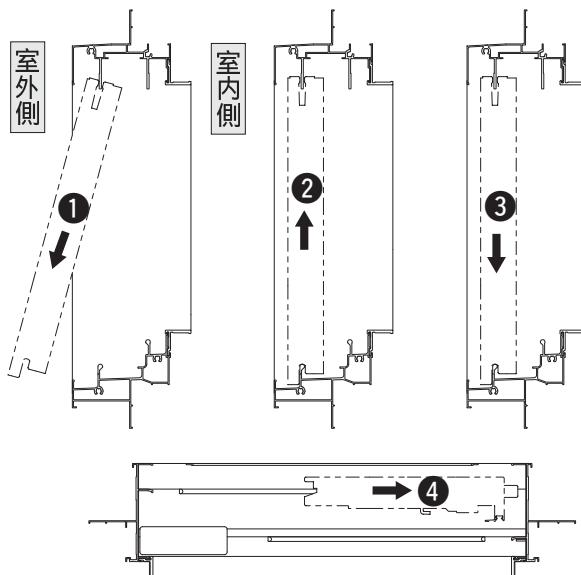
- ⑤内障子の下端をレール間に落し込んでください。

- ⑥内障子の上端を上枠レールにはめ込んでください。

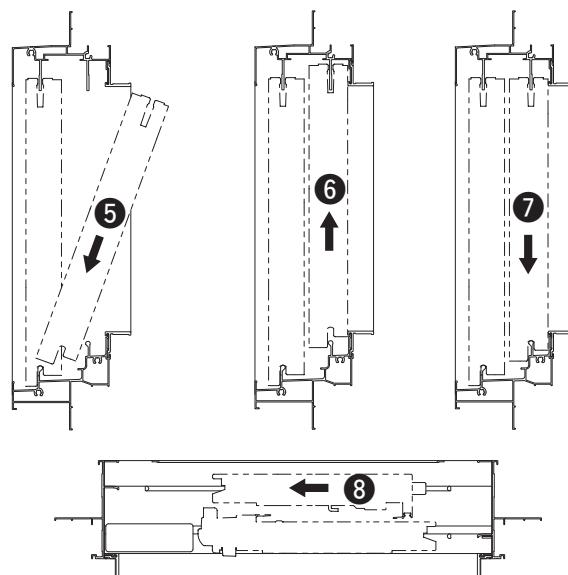
- ⑦下枠レールに戸車がのるように内障子をおろしてください。

- ⑧最後に行き違いになっている障子を閉めてください。

■ 外障子



■ 内障子

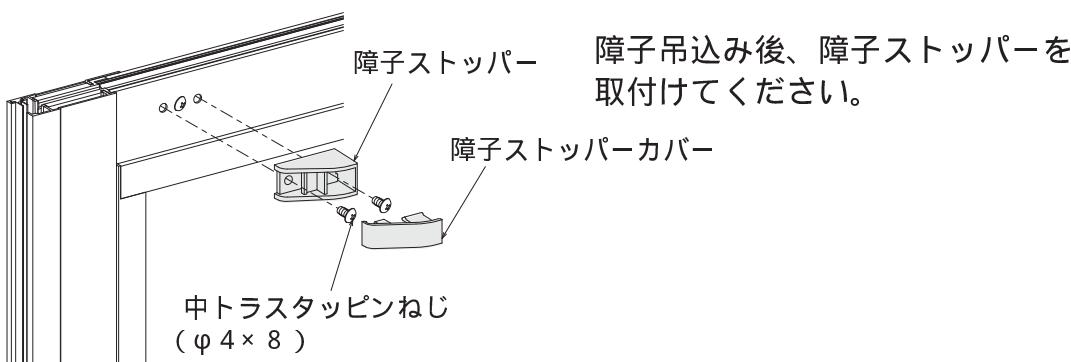


注 意

- ・外付枠の場合、納まりによっては、室内側からの障子の吊込み、はずしが出来ないことがあります。
- ・3枚建は室外側からしか吊込めません。

障子ストッパーの取付（大型引手付・サポートハンドル付・3枚建の場合）

<複窓ガラス障子>





■ 調整

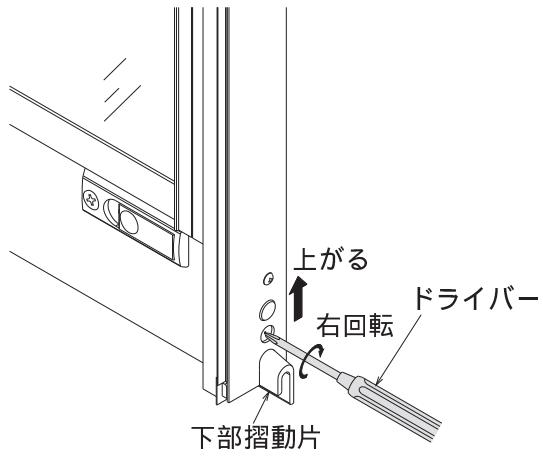
お願い

戸車の調整を行った場合は、召合せ框の下部摺動片(雨水の浸入を防ぐシールピース付)の調整を行ってください。

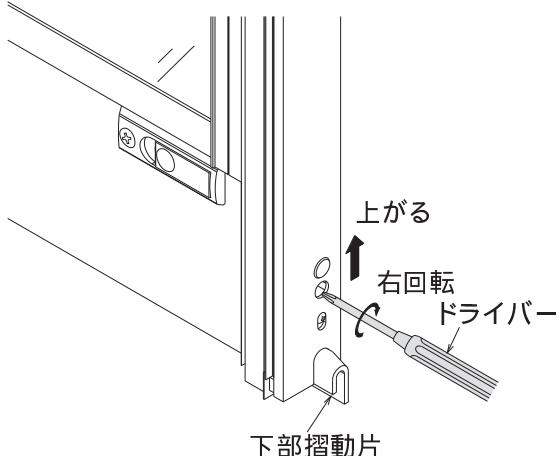
1. 戸車の調整

建付調整は、戸車の高さを調整することで行えます。右回転(時計方向)...上がる

〈窓タイプ〉



〈テラスタイル〉



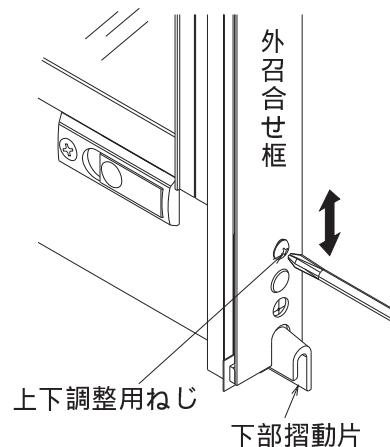
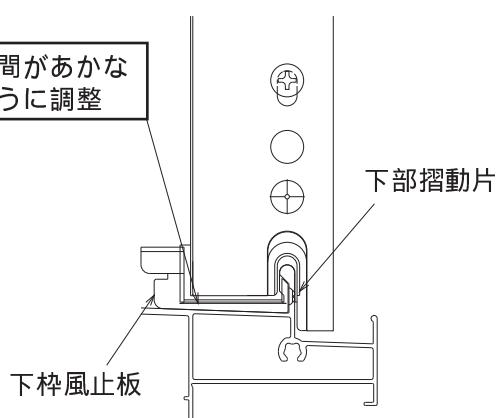
ポイント

出荷時、障子は下がった状態にしてあります。それ以上は下がりません。
上げたい場合のみ、戸車を調整してください。

2. 下部摺動片の調整

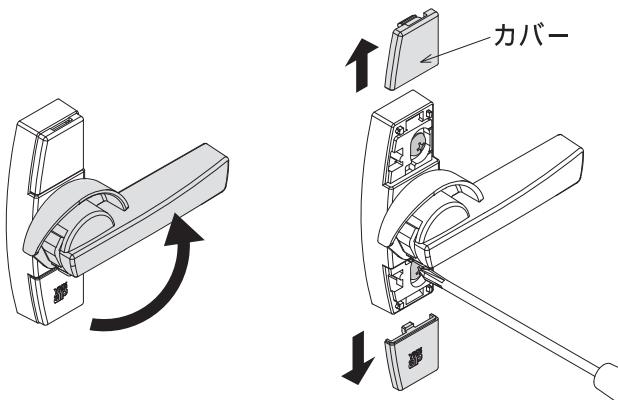
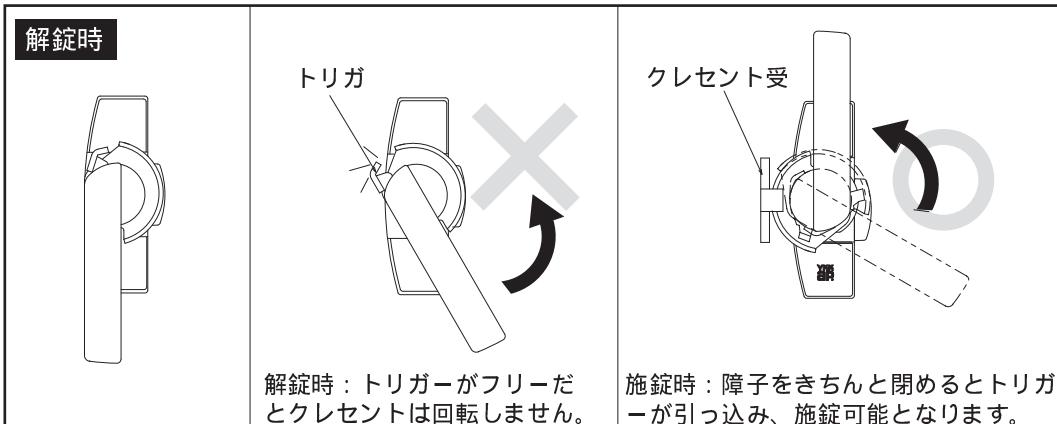
- ねじをゆるめて、シールピースと下枠風止板とのすき間がなくなるよう調整してください。
- 調整後、必ずねじを締めてください。

すき間があかれないように調整



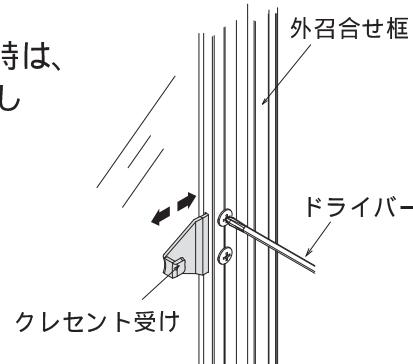


3. クレセントの調整



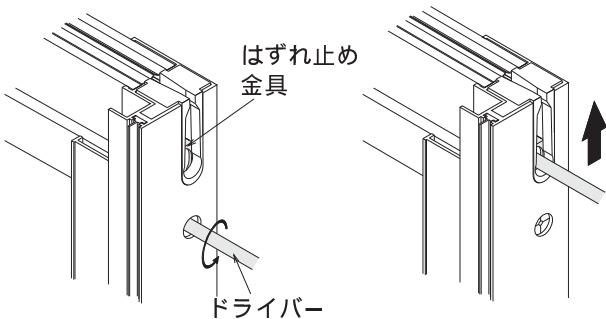
4. クレセント受の調整

- ① クレセントがかかりにくい時は、ねじをゆるめ、左右に動かして調整してください。
- ② 調整後、必ずねじを締めてください。

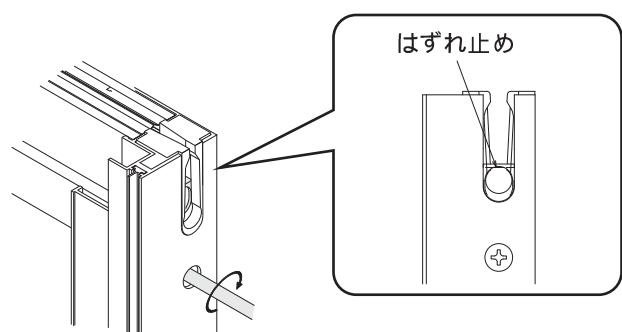


お願い
大型引手・サポートハンドル付・3枚建障子の場合は、内障子をはずしてクレセント受を調整してください。

5. 障子はずれ止めの調整



- ① 調整ねじをゆるめてください。
- ② はずれ止めを障子の開閉に支障のない範囲でいっぱいに上げてください。
- ③ 調整後、ねじを締めてください。



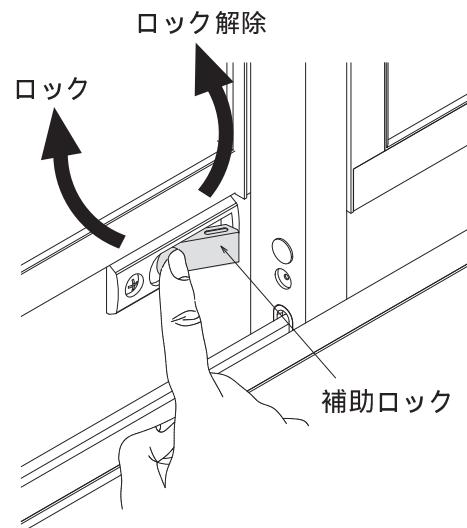
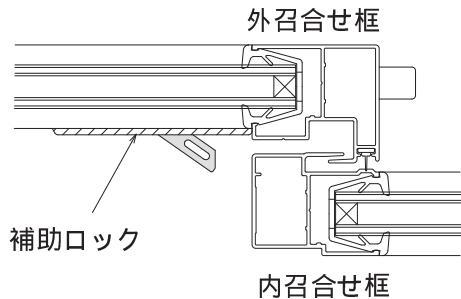
お願い

障子を枠に取付けた時は、はずれ止め部品を必ずかけてください。
障子が枠からはずれると事故(人損・物損)の原因になります。



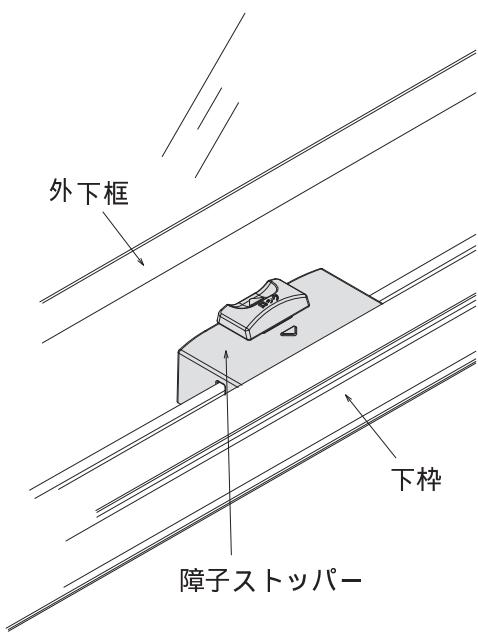
6. 補助ロック

クレセントの他に補助ロックが装備されています。
正常に作動するか確認してください。



7. 障子ストッパーの施・解錠(片引戸の場合)

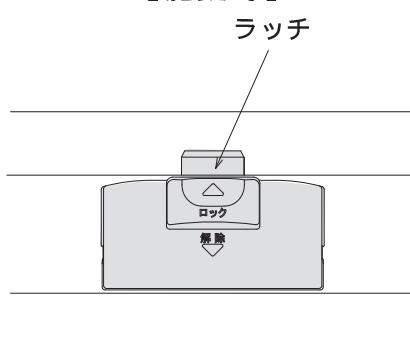
障子ストッパーの施・解錠により外障子を固定・可動します。
ストッパー受にラッチがはまり込み、施錠されます。
正常に施錠するか確認してください。



注意

外障子を動かす時は、障子ストッパーの解錠を必ず確認してください。
無理に動かすと部品破損や下枠破損につながるおそれがあります。
また、施錠時はラッチ先端で下枠を傷つけないよう注意してください。

【施錠時】



【解錠時】

